

「市民満足度調査」

集計・分析結果報告書

平成21年6月

千曲市

# 1 . 調査の概要

---

---

## 1 調査の目的

平成 19 年 4 月に策定した総合計画の目標に対し、市民の皆さんがどの程度重要と考えているか、また、現状に対する満足度はどの程度かをお聴きし、今後の市政運営に役立てるため「市民満足度調査」を平成 20 年度より実施しています。

今年度より行政評価（施策評価）に、市民満足度調査の結果を絡めて評価します。

## 2 調査方法

- ( 1 ) 調査対象 満 18 歳以上の市民
- ( 2 ) 標本数 3,000 人
- ( 3 ) 調査区域 千曲市全域
- ( 4 ) 抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出
- ( 5 ) 調査方法 郵送方式（料金受取人払いの返信用封筒を添えて郵送）
- ( 6 ) 調査期日 平成 2 1 年 6 月 3 0 日

## 3 調査票の配付及び回収結果

- ( 1 ) 調査票配付数 3,000 票
- ( 2 ) 有効回収数 1,049 票
- ( 3 ) 有効回収率 35.0%

前回（平成 20 年）配付及び回収結果

- ( 1 ) 調査票配付数 3,000 票
- ( 2 ) 有効回収数 1,061 票
- ( 3 ) 有効回収率 35.4%

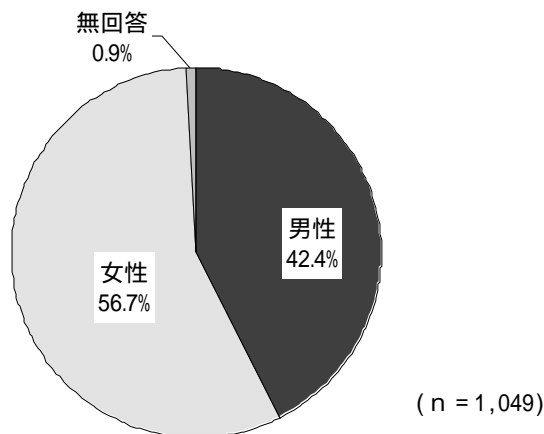
## 4 結果利用上の注意

- ( 1 ) 結果は百分率で表示し、個々の項目はそれぞれ少数第 2 位を四捨五入して算出した。したがって、比率の合計が必ずしも 100%にならないことがある。

## 2. 回答者の属性

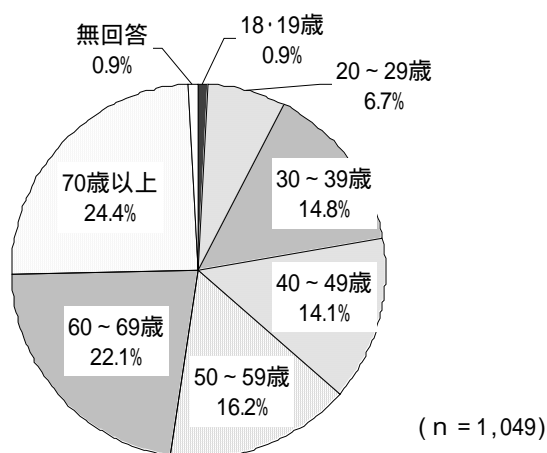
### (1) 性別

性別は、「男性」が42.4%、「女性」が56.7%で、「女性」の回答者の方が多い。



### (2) 年齢

年齢は、「70歳以上」が24.4%、「60～69歳」が22.1%、「50～59歳」が16.2%で、高い年代の回答者の割合が多く、50歳以上でほぼ2/3を占めている。



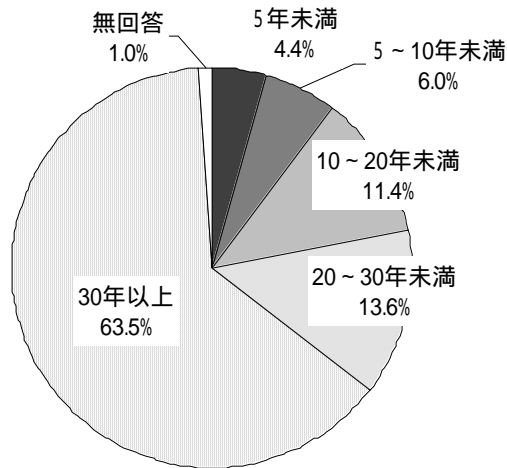
性別は、「女性」の方が「男性」より高い年代の回答者の占める割合が高い。

【性別】 n	年齢								(%)
	18・19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	無回答	
全体(1,049)	0.9	6.7	14.8	14.1	16.2	22.1	24.4	0.9	
男性(445)	0.9	6.1	15.7	13.7	15.7	24.9	22.7	0.2	
女性(595)	0.8	7.2	14.3	14.6	16.8	20.3	25.9	0.0	

### (3) 居住年数

居住年数は、「30年以上」の居住者が63.5%と多くなっている。「5年未満」の短期居住者は4.4%となっている。

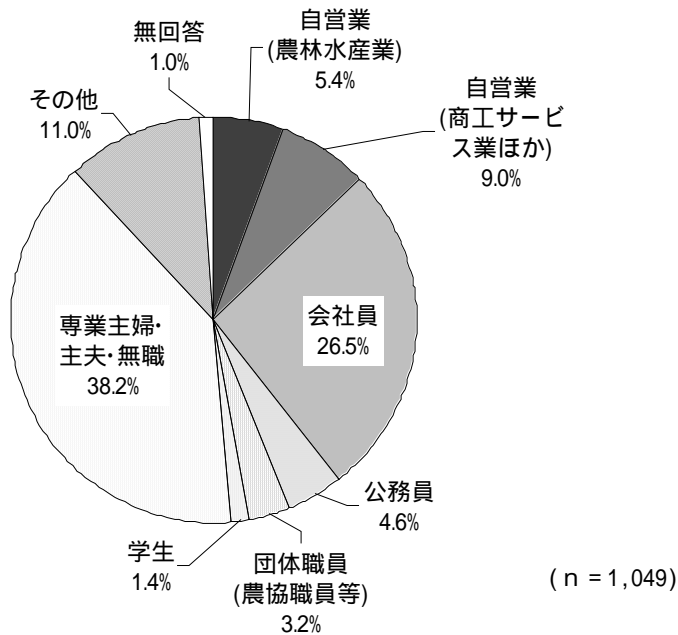
平成20年調査の結果と比較すると、「5～10年未満」の居住者の割合は2.3ポイント増加しており、その他の各居住年数の割合は、1.0ポイント未満の増減でほぼ同じとなっている。



### (4) 職業

職業は、「農林水産業」と「商工サービス業ほか」を合わせた“自営業”は14.4%、「会社員」、「公務員」、「団体職員」を合わせた“勤め人”は34.3%、「専業主婦・主夫、無職」は38.2%となっている。

平成20年調査の結果と比較すると、各職業ともほぼ同じ割合になっている。



### 3 . 調査の結果

#### ( 1 ) 市政への満足度と重要度

問1 以下の項目は、総合計画に掲げる事項で、千曲市の目指す状態を記載しています。千曲市にとってどの程度重要か、また、目指す状態と比較して、現状はどの程度満足しているかについて、あなたが感じている程度に近いものに1つ をつけてください。

##### < 市政にとっての重要度 >

「重要である」の割合が最も高いのは、「保健・医療(71.9%)」である。次いで、「上下水道(65.4%)」、「ごみ処理(60.4%)」の2項目が6割を超え、「安全・安心(58.3%)」、「教育(53.8%)」、「子育て(52.3%)」、「移住・定住(51.1%)」の4項目が5割を超えている。

一方、重要度の低い項目を見ると、「国際交流(13.3%)」は「重要である」の割合が最も低く、次いで、「情報コミュニケーション(19.6%)」、「市民交流(22.4%)」、「生涯学習・スポーツ・文化芸術(24.7%)」、「歴史・文化財(25.6%)」などの順となっている。

##### < 市政への満足度 >

「満足している」と「まあ満足している」の2つを合わせた“満足”の割合が最も高いのは、「上下水道(62.3%)」である。次いで、「歴史・文化財(56.7%)」、「食文化(54.0%)」、「健康づくり(50.4%)」、「安全・安心(50.4%)」などの順となっている。

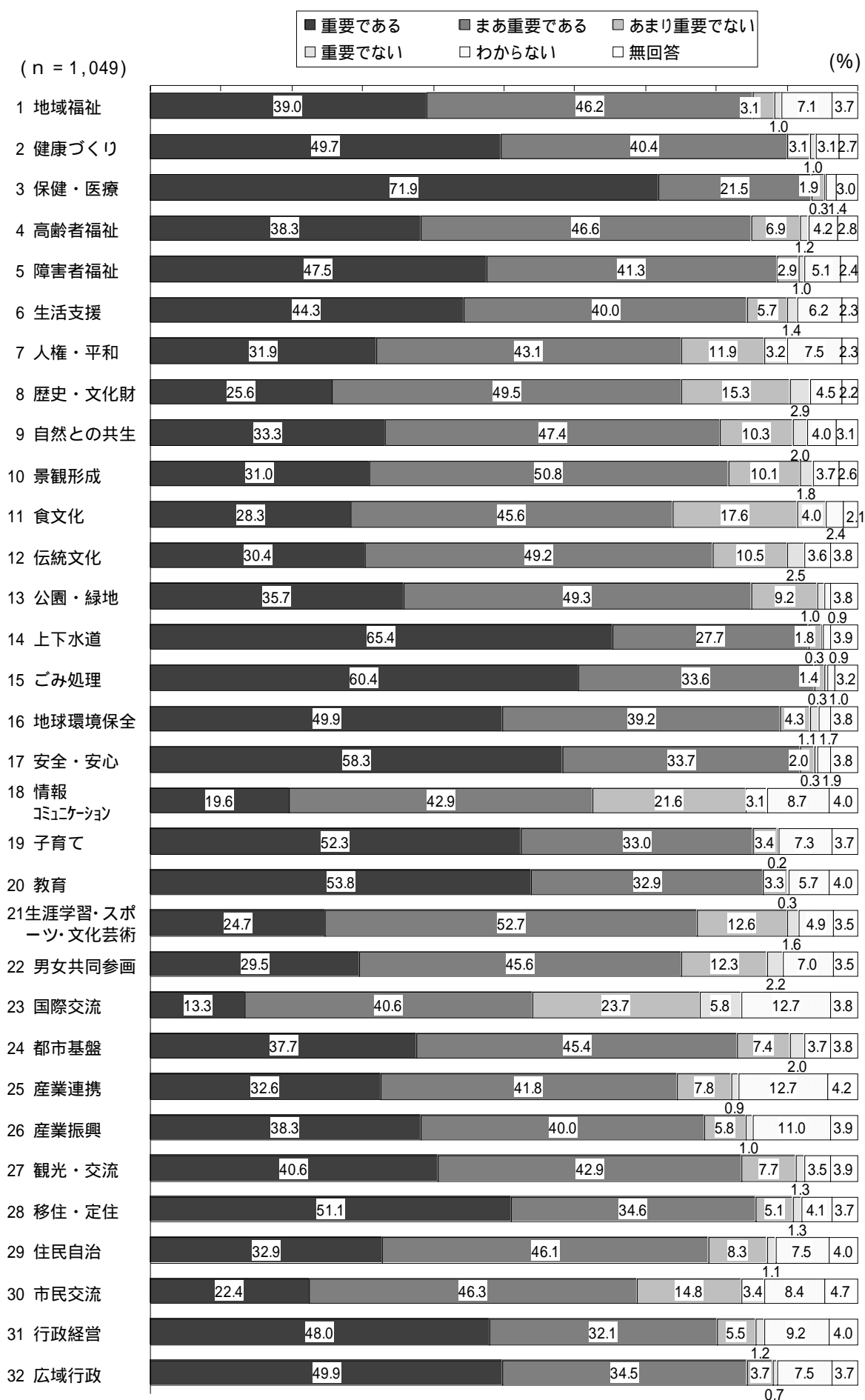
「あまり満足していない」と「満足していない」の2つを合わせた“不満”の割合が最も高いのは、「移住・定住(62.3%)」である。次いで、「観光・交流(61.2%)」、「産業振興(60.2%)」、「保健・医療(59.6%)」、「都市基盤(56.9%)」などの順となっている。

##### < 市政への満足度の経年変化 >

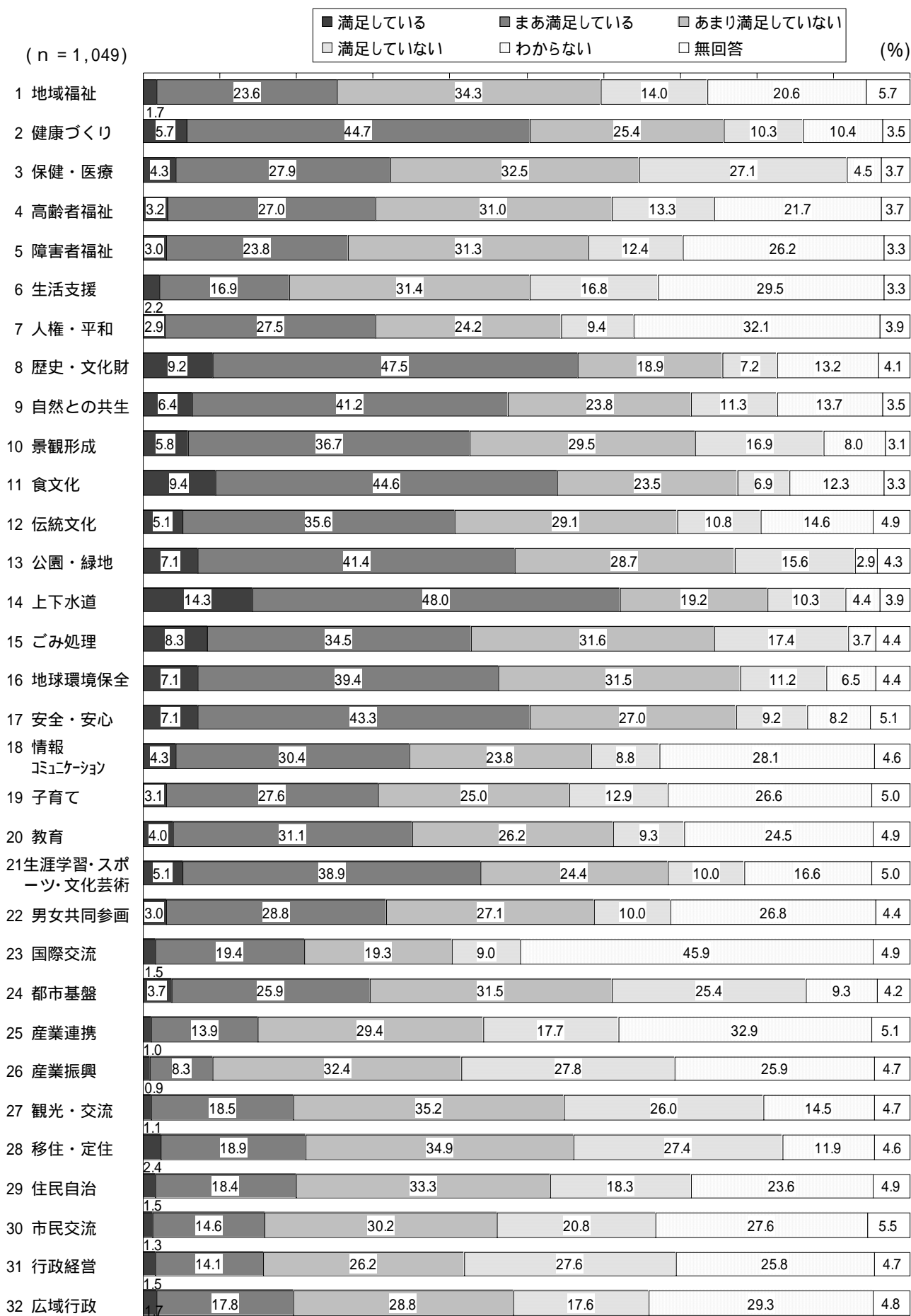
市政への満足度についての平成20年調査との比較は、“満足”の割合が増加しているのは、「地球環境保全(+4.0ポイント)」、「上下水道(+3.3ポイント)」、「健康づくり(+3.0ポイント)」、「保健・医療(+2.8ポイント)」、「安全・安心(+2.2ポイント)」などとなっている。

一方、“不満”の割合が増加しているのは、「産業振興(+5.6ポイント)」、「広域行政(+3.7ポイント)」、「都市基盤(+3.7ポイント)」、「移住・定住(+3.4ポイント)」、「住民自治(+2.8ポイント)」などとなっている。

< 市政にとっての重要度 >



< 市政への満足度 >



#### < 重要度の平均スコア >

32 項目の市政にとっての重要度について、「重要である」に +10 点、「まあ重要である」に +5 点、「あまり重要でない」に -5 点、「重要でない」に -10 点の点数を与え、平均スコアを求めた。これによると、平均スコアの最大は +10 点、最小は -10 点であり、点数が大きいほど重要度が高いことになる。

平均スコアが最も高いのは、「保健・医療(8.14)」である。次いで、「上下水道(7.81)」、「ごみ処理(7.62)」、「安全・安心(7.39)」、「教育(6.83)」などの順となっている。

平均スコアが最も低いのは、「国際交流(1.60)」である。次いで、「情報コミュニケーション(2.71)」、「市民交流(3.47)」、「食文化(3.83)」、「歴史・文化財(3.98)」などの順となっている。32 項目全体の平均スコアは 5.51 となっている。(前年度の平均スコア 5.55)

平成 20 年調査との比較(9 頁参照)は、上位のものでランキングが上昇したのは、「保健・医療(2 位から 1 位)」、「教育(6 位から 5 位)」、「健康づくり(8 位から 6 位)」などである。最もランキングが上昇したのは、「都市基盤(21 位から 18 位)」である。

一方、上位のものでランキングが下降したのは、「上下水道(1 位から 2 位)」、「地球環境保全(5 位から 8 位)」、「広域行政(9 位から 10 位)」などである。

この他、「ごみ処理(3 位)」、「安全・安心(4 位)」、「子育て(7 位)」などは、順位の変動はない。

#### < 満足度の平均スコア >

重要度と同様に、市政への満足度についても、32 項目ごとに「満足している」に +10 点、「まあ満足している」に +5 点、「あまり満足していない」に -5 点、「満足していない」に -10 点の点数を与え、平均スコアを求めた。

平均スコアが最も高いのは、「上下水道(1.84)」である。次いで、「歴史・文化財(1.62)」、「食文化(1.32)」、「安全・安心(0.61)」、「健康づくり(0.51)」などの順となっている。

平均スコアが最も低いのは、「産業振興(-3.90)」である。次いで、「観光・交流(-3.32)」、「移住・定住(-3.30)」、「行政経営(-3.22)」、「市民交流(-2.73)」などの順となっている。32 項目全体の平均スコアは -1.05 となっている。(前年度の平均スコア -1.11)

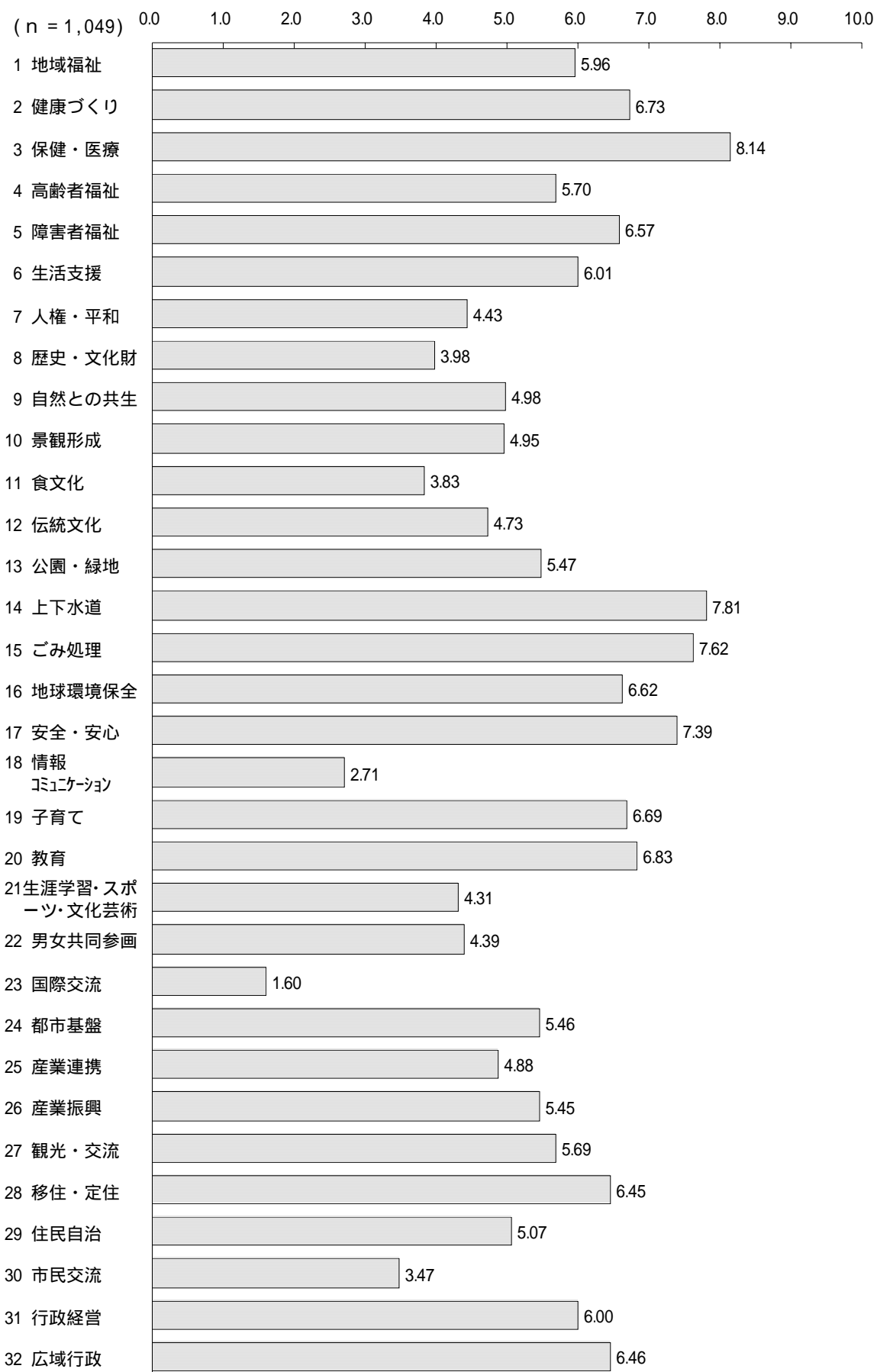
平成 20 年調査との比較(11 頁参照)は、上位のものでランキングが上昇したのは、「上下水道(2 位から 1 位)」、「安全・安心(5 位から 4 位)」、「健康づくり(7 位から 5 位)」などである。最もランキングが上昇したのは、「地球環境保全(14 位から 8 位)」である。

一方、上位のものでランキングが下降したのは、「歴史・文化財(1 位から 2 位)」、「生涯学習・スポーツ・文化芸術(4 位から 7 位)」、「公園・緑地(8 位から 10 位)」などである。最もランキングが下降したのは、「ごみ処理(11 位から 17 位)」である。

この他、「食文化(3 位)」、「自然との共生(6 位)」、「教育(12 位)」などは、順位の変動はない。



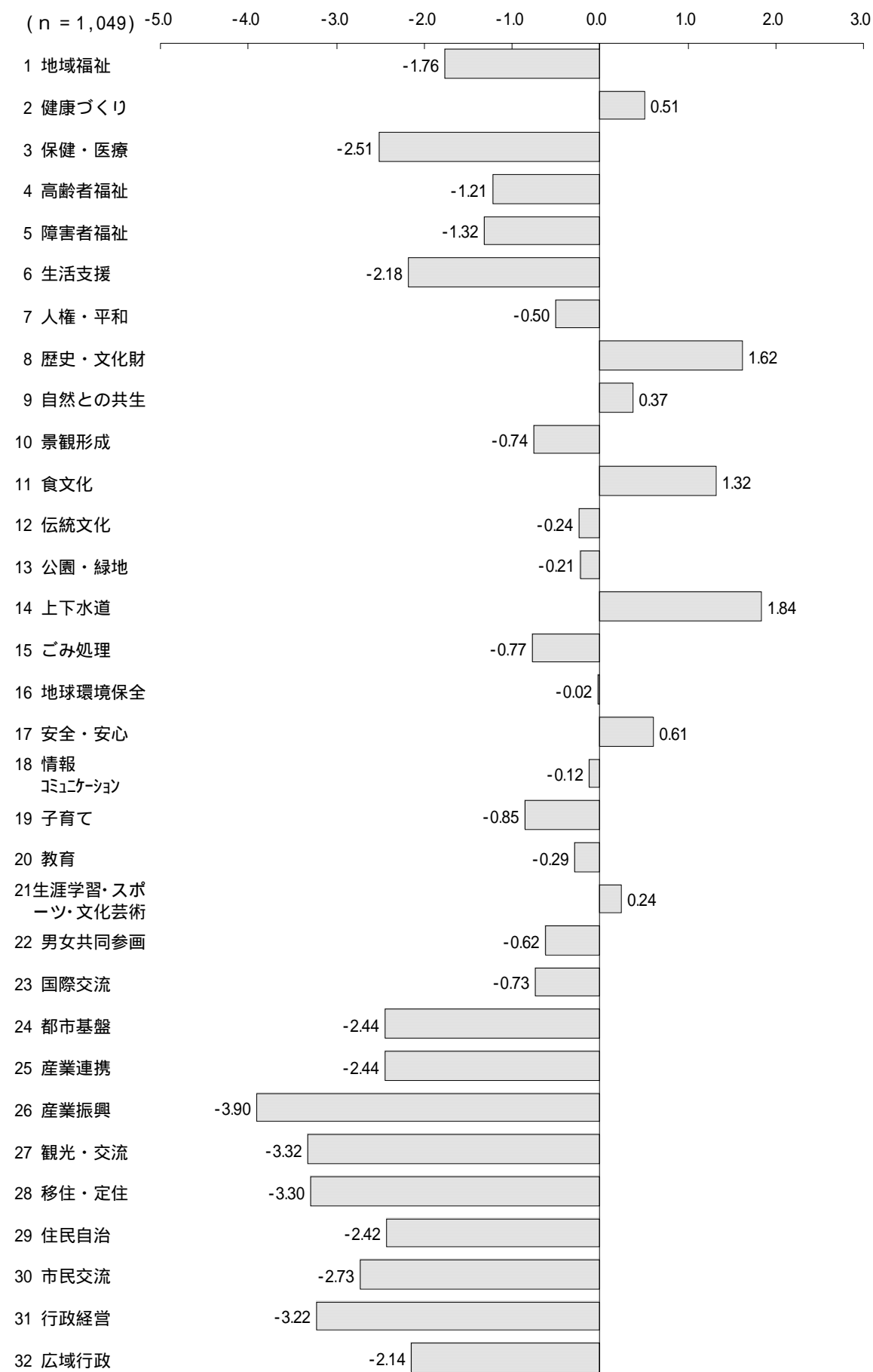
< 重要度の平均スコア >



< 重要度の平均スコアランキング >

ランク			項 目	ポイント数		
H21 (今回)	順位 変動	H20 (前回)		H21 (今回)	H20 (前回)	差
1		2	3 保健・医療	8.14 P	7.91 P	0.23
2		1	14 上下水道	7.81 P	8.04 P	0.23
3		3	15 ごみ処理	7.62 P	7.80 P	0.18
4		4	17 安全・安心	7.39 P	7.68 P	0.29
5		6	20 教育	6.83 P	6.97 P	0.14
6		8	2 健康づくり	6.73 P	6.64 P	0.09
7		7	19 子育て	6.69 P	6.83 P	0.14
8		5	16 地球環境保全	6.62 P	7.33 P	0.71
9		11	5 障害者福祉	6.57 P	6.35 P	0.22
10		9	32 広域行政	6.46 P	6.54 P	0.08
11		10	28 移住・定住	6.45 P	6.44 P	0.01
12		13	6 生活支援	6.01 P	5.96 P	0.05
13		12	31 行政経営	6.00 P	5.97 P	0.03
14		14	1 地域福祉	5.96 P	5.87 P	0.09
15		15	4 高齢者福祉	5.70 P	5.69 P	0.01
16		17	27 観光・交流	5.69 P	5.49 P	0.20
17		16	13 公園・緑地	5.47 P	5.53 P	0.06
18		21	24 都市基盤	5.46 P	4.98 P	0.48
19		20	26 産業振興	5.45 P	5.07 P	0.38
20		19	29 住民自治	5.07 P	5.13 P	0.06
21		18	9 自然との共生	4.98 P	5.28 P	0.30
22		23	10 景観形成	4.95 P	4.75 P	0.20
23		24	25 産業連携	4.88 P	4.69 P	0.19
24		22	12 伝統文化	4.73 P	4.94 P	0.21
25		26	7 人権・平和	4.43 P	4.37 P	0.06
26		27	22 男女共同参画	4.39 P	4.27 P	0.12
27		25	21 生涯学習・スポーツ・文化芸術	4.31 P	4.49 P	0.18
28		30	8 歴史・文化財	3.98 P	3.90 P	0.08
29		29	11 食文化	3.83 P	3.95 P	0.12
30		28	30 市民交流	3.47 P	4.08 P	0.61
31		31	18 情報コミュニケーション	2.71 P	2.77 P	0.06
32		32	23 国際交流	1.60 P	1.78 P	0.18

< 満足度の平均スコア >



< 満足度の平均スコアランキング >

ランク			項 目	ポイント数		
H21 (今回)	順位 変動	H20 (前回)		H21 (今回)	H20 (前回)	差
1		2	14 上下水道	1.84 P	1.45 P	0.39
2		1	8 歴史・文化財	1.62 P	1.69 P	0.07
3		3	11 食文化	1.32 P	1.27 P	0.05
4		5	17 安全・安心	0.61 P	0.36 P	0.25
5		7	2 健康づくり	0.51 P	0.05 P	0.46
6		6	9 自然との共生	0.37 P	0.30 P	0.07
7		4	21 生涯学習・スポーツ・文化芸術	0.24 P	0.43 P	0.19
8		14	16 地球環境保全	-0.02 P	-0.52 P	0.50
9		10	18 情報コミュニケーション	-0.12 P	-0.45 P	0.33
10		8	13 公園・緑地	-0.21 P	0.01 P	0.22
11		9	12 伝統文化	-0.24 P	-0.36 P	0.12
12		12	20 教育	-0.29 P	-0.49 P	0.20
13		15	7 人権・平和	-0.50 P	-0.59 P	0.09
14		16	22 男女共同参画	-0.62 P	-0.60 P	0.02
15		17	23 国際交流	-0.73 P	-0.65 P	0.08
16		13	10 景観形成	-0.74 P	-0.50 P	0.24
17		11	15 ごみ処理	-0.77 P	-0.49 P	0.28
18		18	19 子育て	-0.85 P	-0.98 P	0.13
19		19	4 高齢者福祉	-1.21 P	-1.42 P	0.21
20		20	5 障害者福祉	-1.32 P	-1.42 P	0.10
21		21	1 地域福祉	-1.76 P	-1.74 P	0.02
22		22	32 広域行政	-2.14 P	-1.81 P	0.33
23		24	6 生活支援	-2.18 P	-2.28 P	0.10
24		26	29 住民自治	-2.42 P	-2.53 P	0.11
25		25	24 都市基盤	-2.44 P	-2.36 P	0.08
26		23	25 産業連携	-2.44 P	-2.15 P	0.29
27		27	3 保健・医療	-2.51 P	-3.16 P	0.65
28		29	30 市民交流	-2.73 P	-3.18 P	0.45
29		32	31 行政経営	-3.22 P	-3.39 P	0.17
30		28	28 移住・定住	-3.30 P	-3.16 P	0.14
31		31	27 観光・交流	-3.32 P	-3.36 P	0.04
32		30	26 産業振興	-3.90 P	-3.35 P	0.55

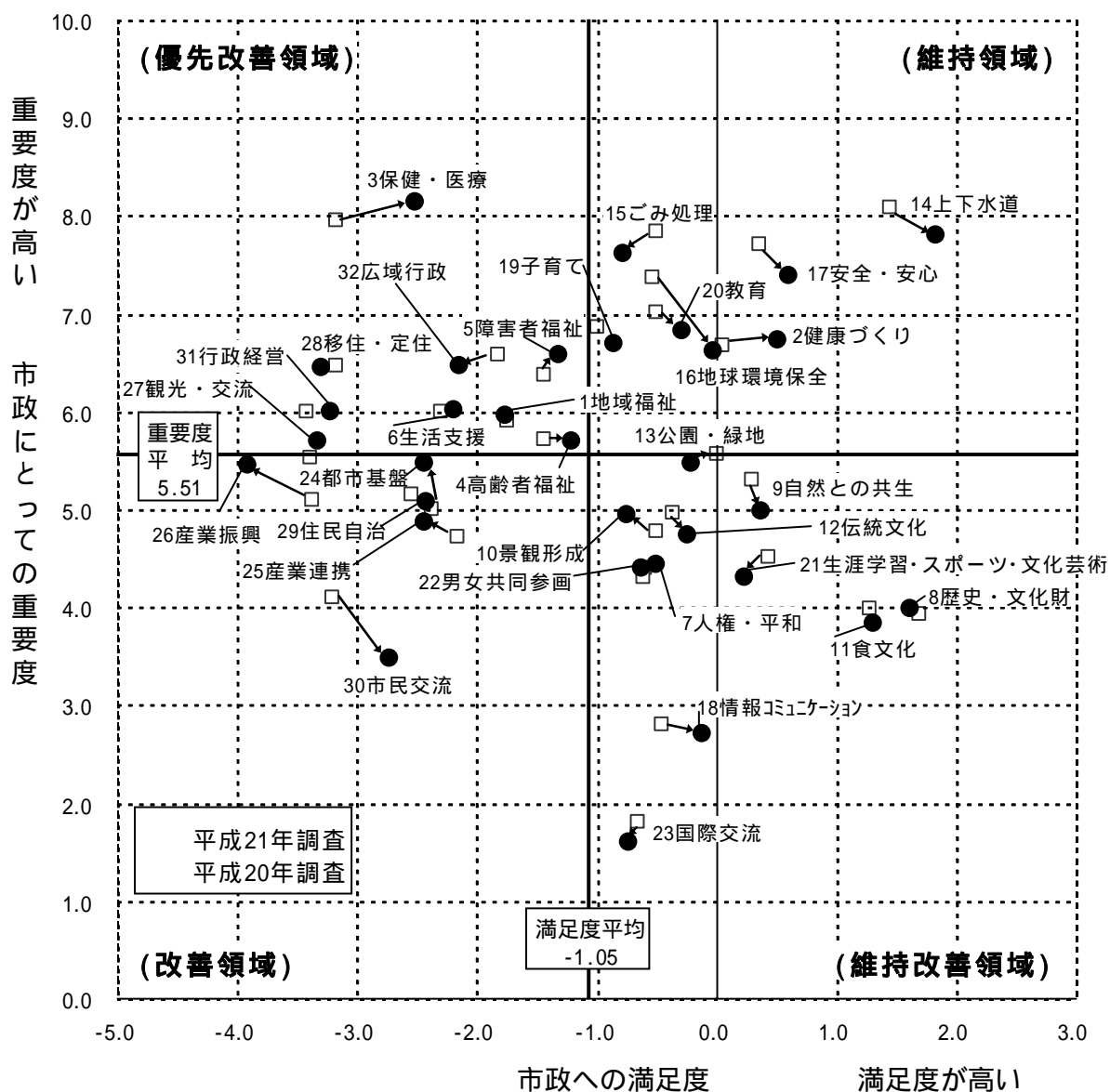
< 重要度と満足度の相関 >

32 項目について、市政にとっての重要度の平均スコアと、市政への満足度の平均スコアの相関を示した。

この図では、より左上にある項目ほど、満足度が低くかつ重要度が高いことになり、今後の市政の重点課題になるものと考えられる。

満足度が低く、重要度が高い項目としては、「保健・医療」、「移住・定住」、「行政経営」、「観光・交流」などがあげられる。

また、満足度が高く、重要度も高い項目としては、「上下水道」、「安全・安心」、「ごみ処理」、「健康づくり」などがあげられる。



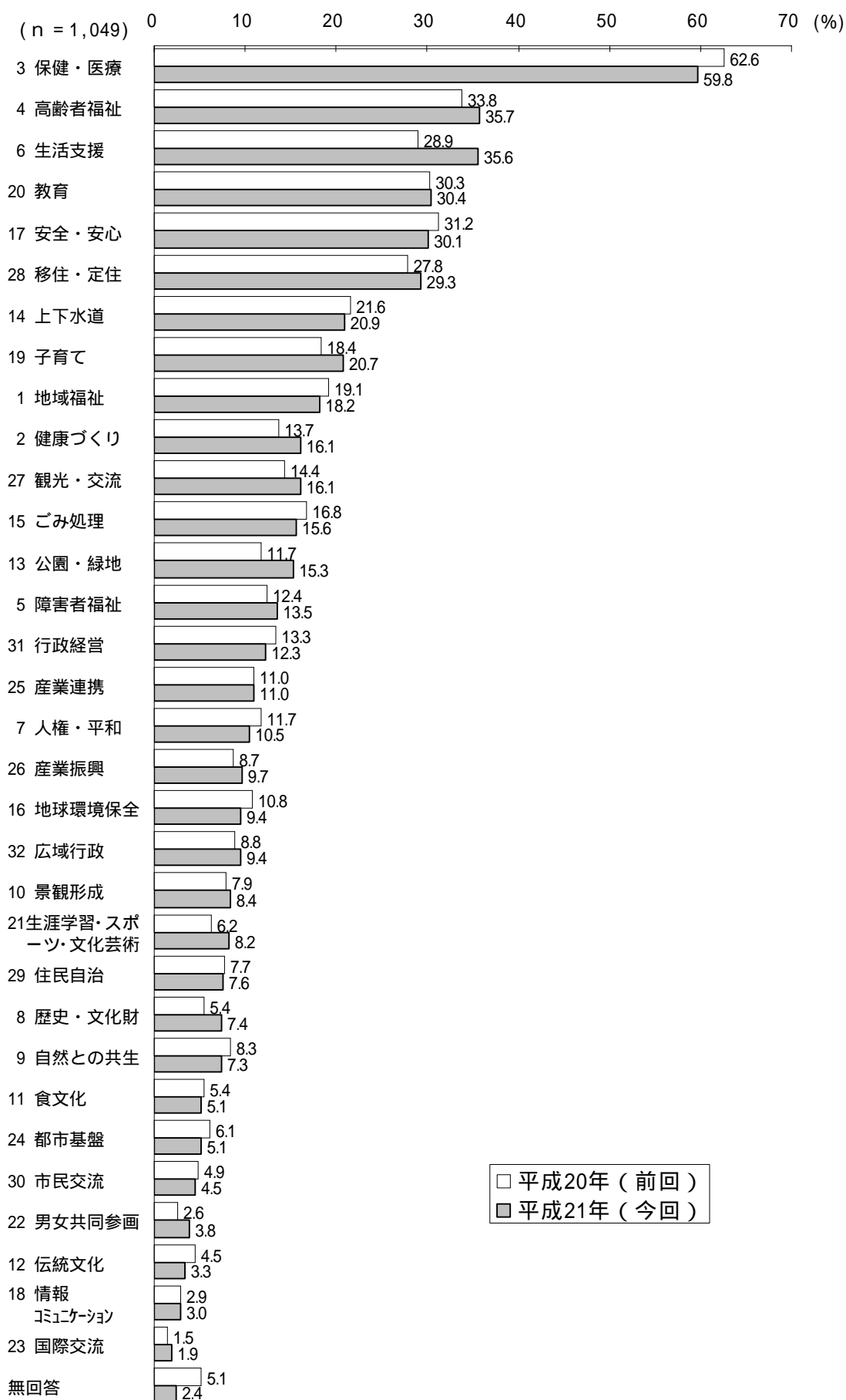
## ( 2 ) 市政への要望

問2 今後、千曲市がより暮らしやすい地域になるためには、特にどのような項目が重要とお考えですか。問1の項目1～32の中から5つまで選び、下の枠の中に番号を記入してください。

特に重要だと思ふ施策については、「保健・医療(59.8%)」が5割を超えて特に多くなっている。次いで、「高齢者福祉(35.7%)」、「生活支援(35.6%)」、「教育(30.4%)」、「安全・安心(30.1%)」、「移住・定住(29.3%)」などの順になっている。

平成20年調査との比較は、増加しているのは、「生活支援(+6.7ポイント)」、「公園・緑地(+3.6ポイント)」、「健康づくり(+2.4%)」、「子育て(+2.3ポイント)」、「歴史・文化財(+2.0ポイント)」などである。

一方、減少しているのは、「保健・医療(-2.8ポイント)」、「地球環境保全(-1.4ポイント)」、「人権・平和(-1.2ポイント)」、「ごみ処理(-1.2ポイント)」、「伝統文化(-1.2ポイント)」などである。



性別にみると、男女とも第1位から第5位までは同じ項目になっている。

年齢別にみると、「保健・医療」はすべての年代で第1位になっている。「高齢者福祉」は50代から70歳以上で2位になっている。「移住・定住」は20代と40代で第2位になっており、「安全・安心」は18・19歳、「教育」は40代で第2位になっている。

	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	
全 体 (n=1,049)	保健・医療 (59.8%)	高齢者福祉 (35.7%)	生活支援 (35.6%)	教育 (30.4%)	安全・安心 (30.1%)	
男 性 (n= 445)	保健・医療 (56.4%)	高齢者福祉 (33.0%)	生活支援 (32.8%)	安全・安心 (30.8%)	教育 (29.0%)	
女 性 (n= 595)	保健・医療 (62.4%)	生活支援 (38.0%)	高齢者福祉 (37.8%)	教育 (31.6%)	安全・安心 (29.7%)	移住・定住 (29.7%)
18・19歳 (n= 9)	保健・医療 (55.6%)	安全・安心 (55.6%)	ごみ処理 (44.4%)	観光・交流 (44.4%)	移住・定住 (44.4%)	
20 代 (n= 70)	保健・医療 (50.0%)	移住・定住 (40.0%)	生活支援 (35.7%)	高齢者福祉 (27.1%)	安全・安心 (27.1%)	
30 代 (n= 155)	保健・医療 (63.2%)	教育 (43.2%)	生活支援 (36.1%)	移住・定住 (34.8%)	子育て (32.3%)	
40 代 (n= 148)	保健・医療 (64.9%)	移住・定住 (43.2%)	教育 (38.5%)	生活支援 (35.8%)	安全・安心 (33.1%)	
50 代 (n= 170)	保健・医療 (67.6%)	高齢者福祉 (39.4%)	生活支援 (38.8%)	安全・安心 (38.8%)	教育 (34.1%)	
60 代 (n= 232)	保健・医療 (59.1%)	高齢者福祉 (36.6%)	安全・安心 (31.0%)	生活支援 (30.2%)	移住・定住 (24.6%)	
70歳以上 (n= 256)	保健・医療 (53.5%)	高齢者福祉 (44.1%)	生活支援 (39.1%)	上下水道 (25.8%)	教育 (24.2%)	



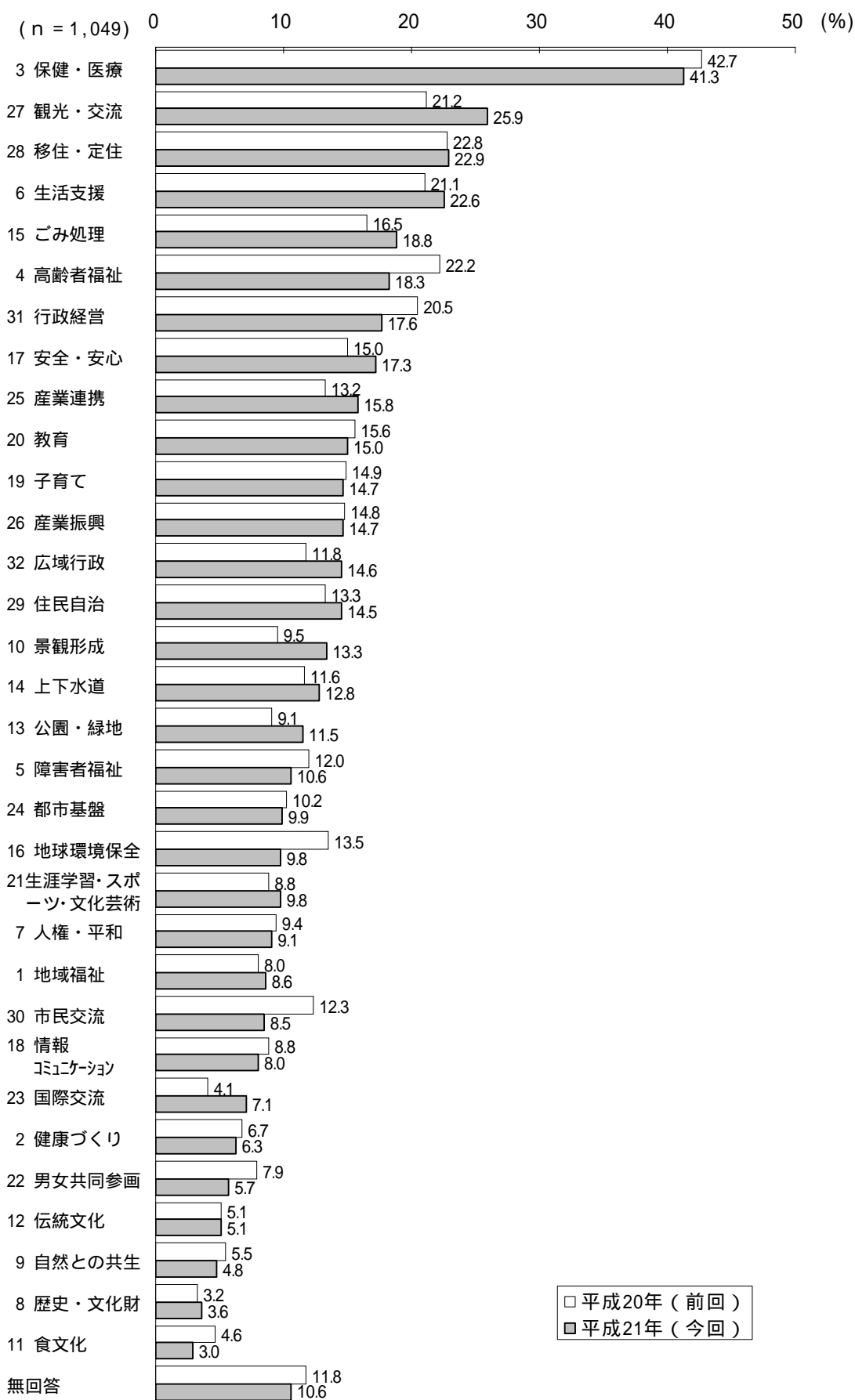
### ( 3 ) 市政に対する不満

問3 現状で、特に不満を感じている項目を問2同様5つ選び、下の枠の中に番号を記入してください。

特に不満を感じている施策については、「保健・医療(41.3%)」が4割を超えて特に多くなっている。次いで「観光・交流(25.9%)」、「移住・定住(22.9%)」、「生活支援(22.6%)」、「ごみ処理(18.8%)」、「高齢者福祉(18.3%)」などの順になっている。

平成20年調査との比較は、増加しているのは、「観光・交流(+4.7ポイント)」、「景観形成(+3.8ポイント)」、「国際交流(+3.0%)」、「広域行政(+2.8ポイント)」、「産業連携(+2.6ポイント)」などである。

一方、減少しているのは、「高齢者福祉(-3.9ポイント)」、「市民交流(-3.8ポイント)」、「地球環境保全(-3.7ポイント)」、「行政経営(-2.9ポイント)」、「男女共同参画(-2.2ポイント)」などである。



性別にみると、男女とも第1位から4位までは同じ項目になっている。第5位は男性が「行政経営」、女性が「高齢者福祉」となっている。

年齢別にみると、「保健・医療」は18歳・19歳で第5位であるが、それ以外の年代ではいずれも第1位になっている。「観光・交流」は20代から50代で2位であり、「移住・定住」は18・19歳、「生活支援」は60代、「高齢者福祉」は70歳以上で第2位である。

	1位	2位	3位	4位	5位		
全体 (n=1,049)	保健・医療 (41.3%)	観光・交流 (25.9%)	移住・定住 (22.9%)	生活支援 (22.6%)	ごみ処理 (18.8%)		
男性 (n= 445)	保健・医療 (42.5%)	観光・交流 (27.0%)	移住・定住 (24.9%)	生活支援 (23.6%)	行政経営 (20.4%)		
女性 (n= 595)	保健・医療 (40.5%)	観光・交流 (24.9%)	生活支援 (22.2%)	移住・定住 (21.3%)	高齢者福祉 (18.8%)		
18・19歳 (n= 9)	生涯学習・スポーツ・文化芸術 (55.6%)	移住・定住 (55.6%)	生活支援 (33.3%)	観光・交流 (33.3%)	保健・医療 (22.2%)	景観形成 (22.2%)	ごみ処理 (22.2%)
20代 (n= 70)	保健・医療 (45.7%)	観光・交流 (34.3%)	移住・定住 (30.0%)	生活支援 (25.7%)	安全・安心 (21.4%)		
30代 (n= 155)	保健・医療 (48.4%)	観光・交流 (27.1%)	移住・定住 (26.5%)	生活支援 (25.8%)	教育 (23.9%)		
40代 (n= 148)	保健・医療 (48.0%)	観光・交流 (31.1%)	移住・定住 (29.1%)	生活支援 (25.7%)	行政経営 (20.9%)		
50代 (n= 170)	保健・医療 (47.1%)	観光・交流 (24.1%)	生活支援 (21.2%)	移住・定住 (21.2%)	高齢者福祉 (20.0%)		
60代 (n= 232)	保健・医療 (37.5%)	生活支援 (25.0%)	観光・交流 (23.7%)	移住・定住 (22.4%)	高齢者福祉 (22.0%)		
70歳以上 (n= 256)	保健・医療 (32.8%)	高齢者福祉 (23.0%)	観光・交流 (22.7%)	安全・安心 (19.5%)	ごみ処理 (18.8%)		

注) 18・19歳では表示以外に、5位と同率(22.2%)で「地球環境保全」「情報コミュニケーション」「教育」の3項目がある。

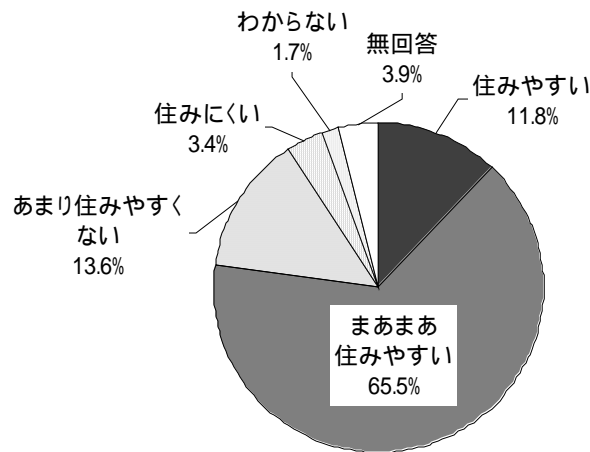
(4) 住みやすさ

問4 千曲市の住みやすさについて、どうお感じですか。あなたの実感に近いものを1つ選んで番号に をつけてください。

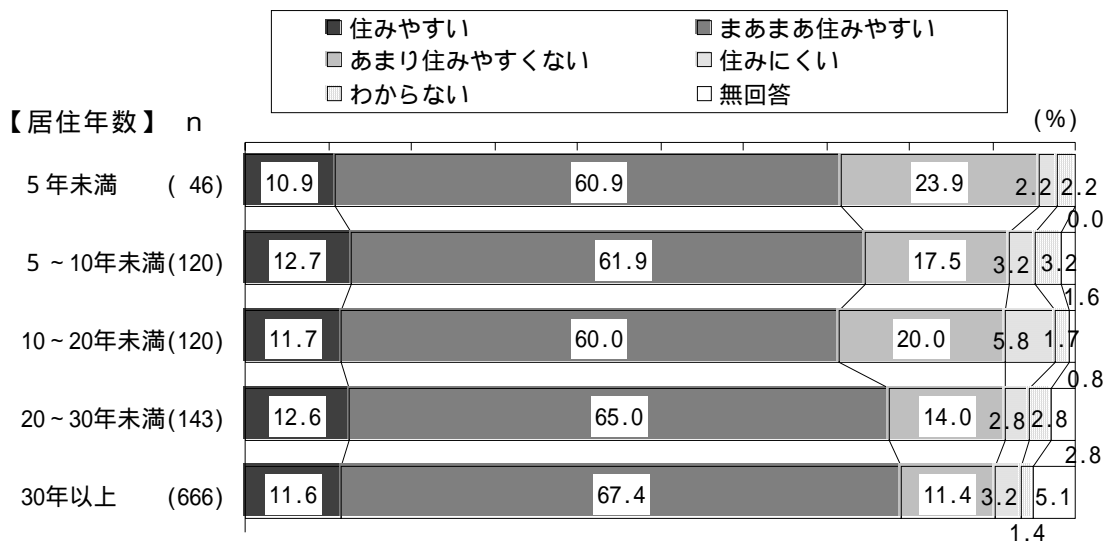
住みやすさについては、「住みやすい(11.8%)」と「まあまあ住みやすい(65.5%)」の2つを合わせた“住みやすい”(77.3%)が7割を超えている。「あまり住みやすくない(13.6%)」と「住みにくい(3.4%)」の2つを合わせた“住みにくい”(17.0%)は2割近くである。

平成20年調査との比較は、“住みやすい”が+0.7ポイント、まあまあ住みやすいが+3.2ポイント、あまり住みやすくないが-0.6ポイント、住みにくいが-1.2ポイントとなった。

居住年数別では、いずれも「住みやすい」と「まあまあ住みやすい」の合計が7割以上を占めている。



( n = 1,1049 )



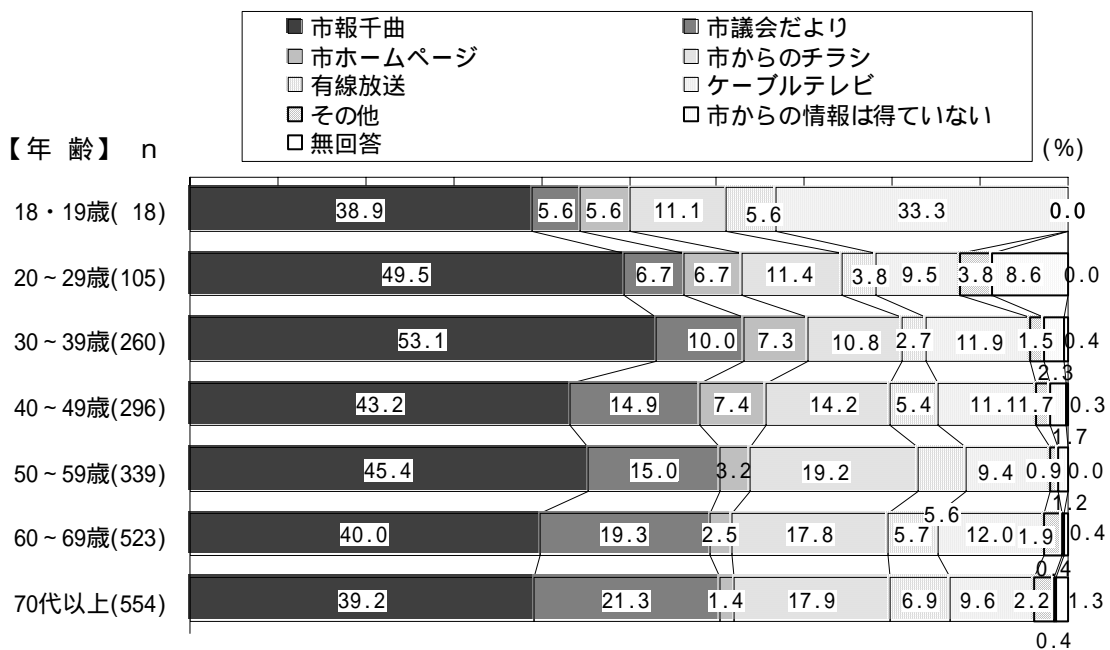
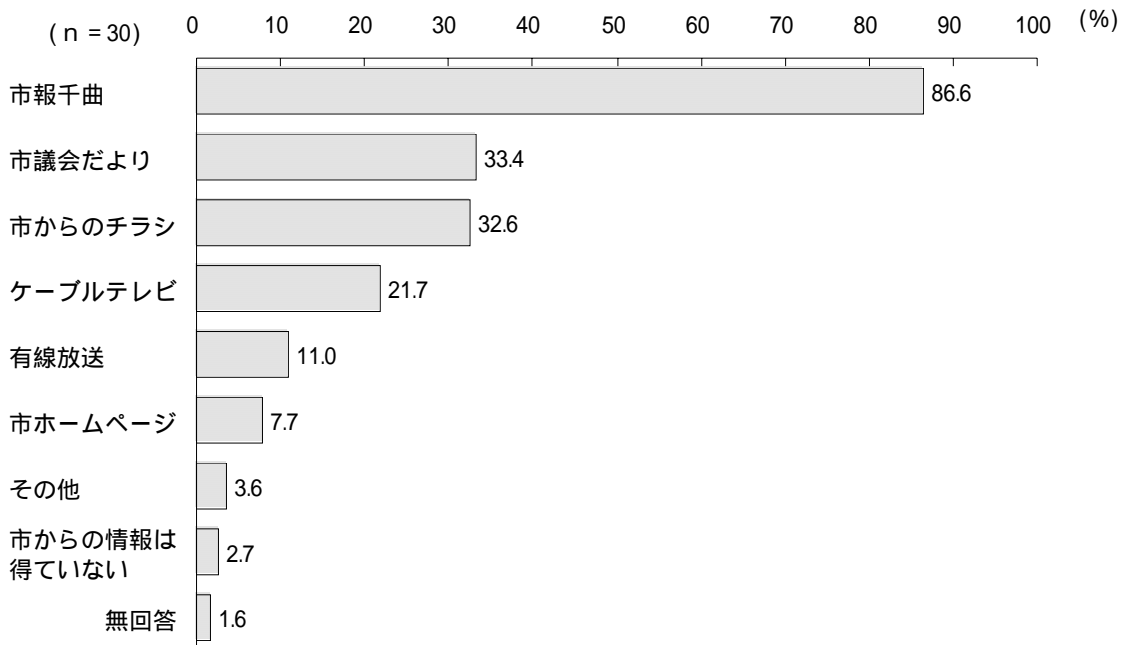
(5) 市の広報活動

<千曲市の状況入手方法>

問5 千曲市からの情報はどこから得ていますか。(複数回答可)

千曲市からの情報は、「市報千曲」が86.6%と8割を超えて特に多くなっている。次いで、「市議会だより」が33.4%、「市からのチラシ」が32.6%などの順になっている。

年齢別では、いずれも「市報千曲」が最も多く、4割から7割を占めている。「市議会だより」及び「市からのチラシ」は年齢が上がるほど多く、「市ホームページ」は年齢が上がるほど少なくなっている。

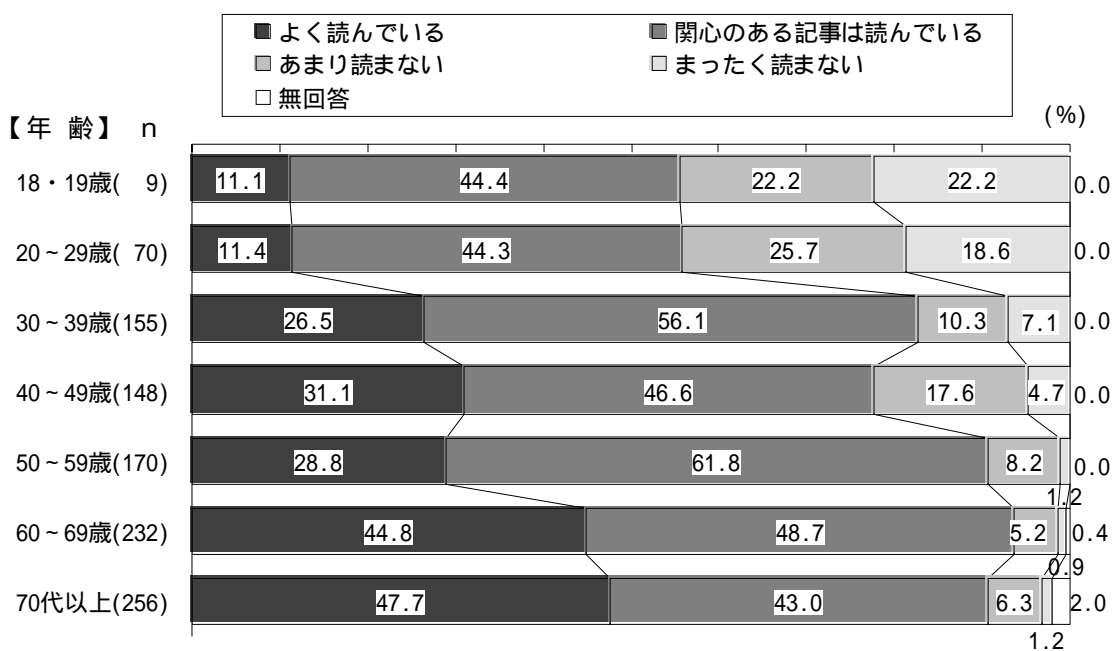
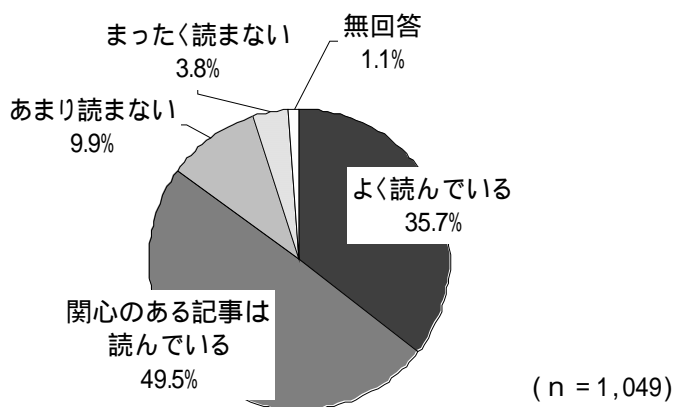


< 市報千曲 >

問6 千曲市の広報誌『市報千曲』は読んでいますか。1つ選んで番号にをつけてください。

『市報千曲』は、「よく読んでいる」が35.7%、「関心のある記事は読んでいる」が49.5%、「あまり読まない」が9.9%、「まったく読まない」が3.8%となっている。

年齢別では、いずれも「よく読んでいる」は年齢が上がるほど多く、「関心のある記事は読んでいる」は「50～59歳(61.8%)」が最も多く、次いで、「30～39歳(56.1%)」となっており、その他の年代では約4割である。「あまり読まない」及び「まったく読まない」は年齢が上がるほど少なくなっている。

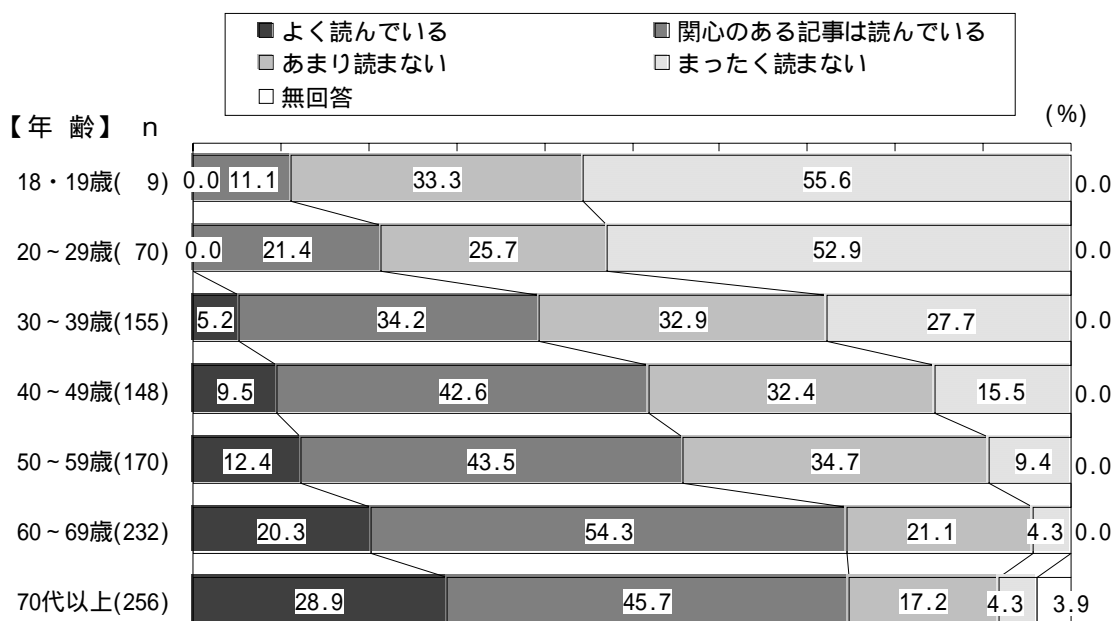
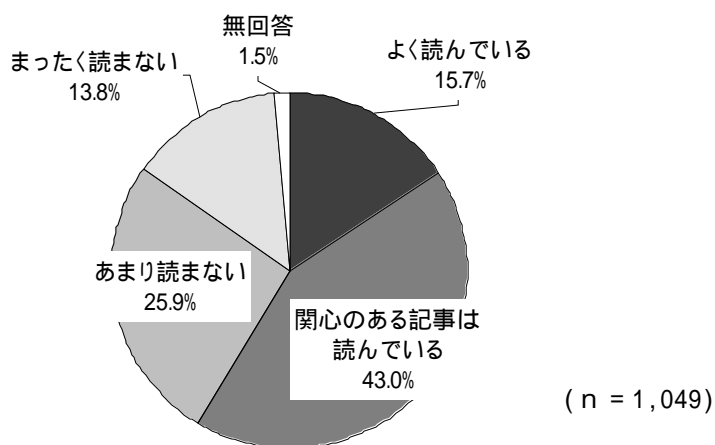


<市議会だより>

問7 千曲市の議会報『市議会だより』は読んでいますか。1つ選んで番号にをつけてください。

『市議会だより』は、「よく読んでいる」が15.7%、「関心のある記事は読んでいる」が43.0%、「あまり読まない」が25.9%、「まったく読まない」が13.8%となっている。

年齢別では、「よく読んでいる」と「関心のある記事は読んでいる」の2つを合わせた“読んでいる”は年齢が上がるほど多く、「あまり読まない」と「まったく読まない」の2つを合わせた“読まない”は年齢が上がるほど少なくなっている。

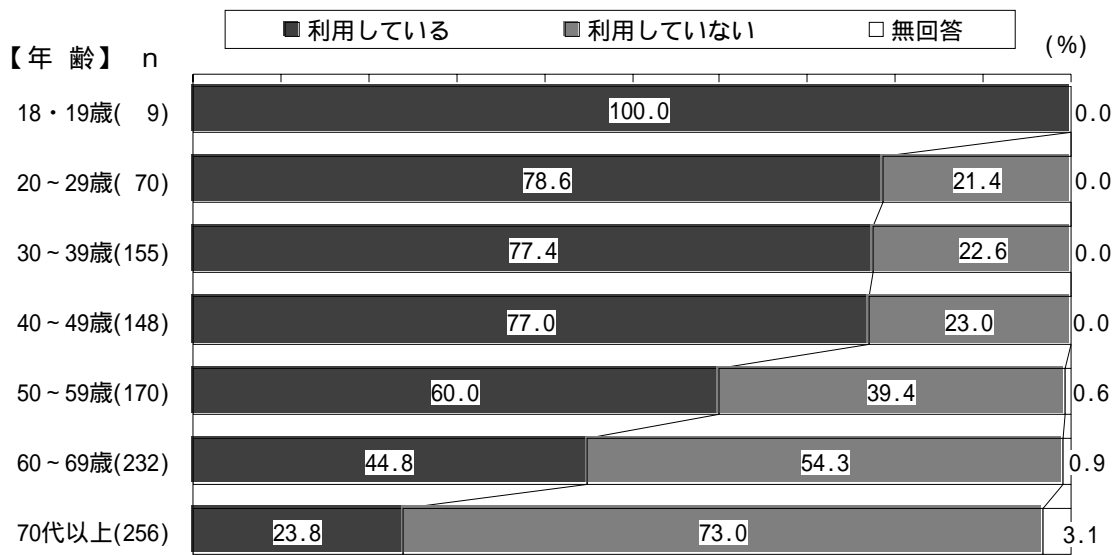
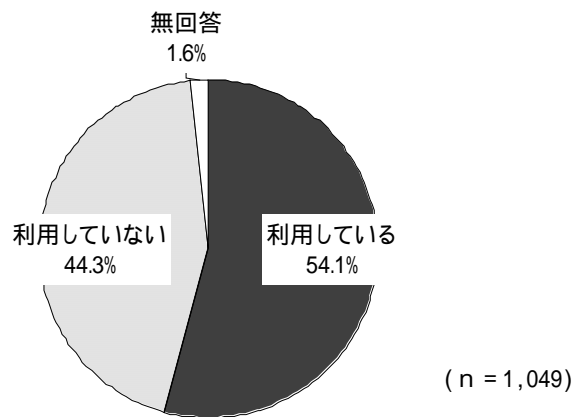


<インターネット>

問8 あなた（家族を含めて）は、インターネットを利用していますか。どちらか1つ選んで番号にをつけてください。

家族を含めたインターネットの利用は、「利用している」が54.1%、「利用していない」が44.3%となっている。

年齢別では、「利用している」は年齢が上がるほど少なく、「利用していない」は年齢が上がるほど多くなっている。「利用している」は「18・19歳」が100.0%、「70代以上」が23.8%である。



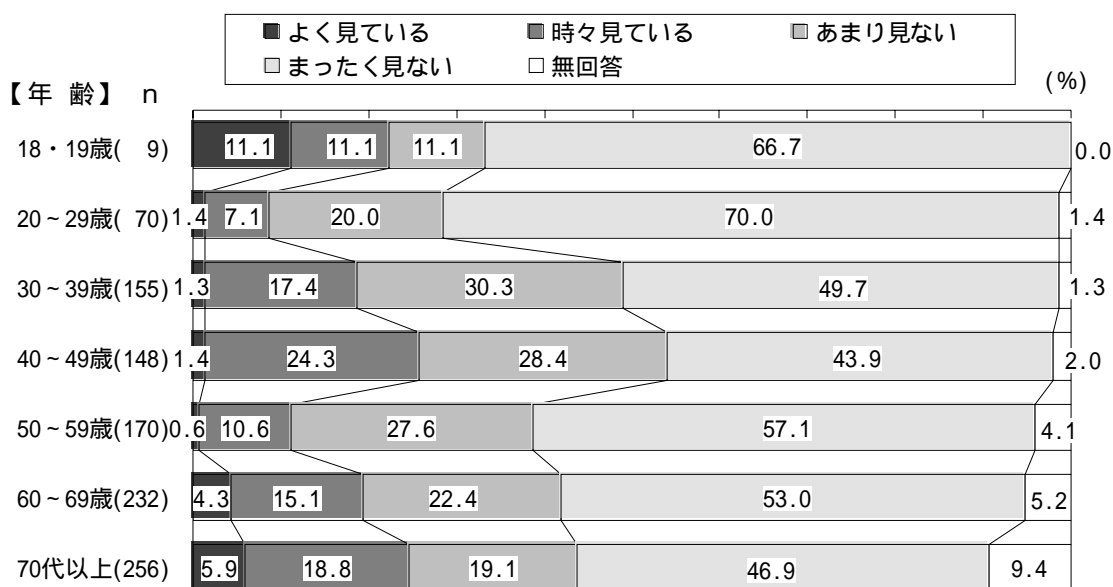
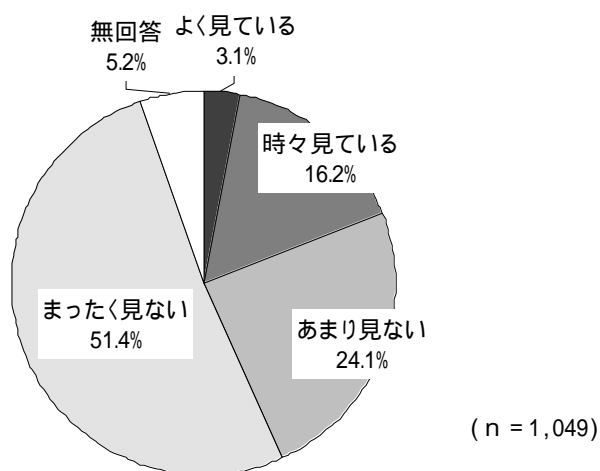


<千曲市のホームページ>

問9 千曲市のホームページは見ていますか。1つ選んで番号に をつけてください。

千曲市のホームページは、「よく見ている」が3.1%、「時々見ている」が16.2%、「あまり見ない」が24.1%、「まったく見ない」が51.4%となっている。

年齢別では、「よく見ている」と「時々見ている」の2つを合わせた“見ている”は「40～49歳(25.7%)」が最も多く、次いで、「70代以上(24.7%)」、「18・19歳(22.2%)」などの順である。「あまり見ない」と「まったく見ない」の2つを合わせた“見ない”は「20～29歳(90.0%)」が最も多く、次いで、「50～59歳(84.7%)」、「30～39歳(80.0%)」などの順となっている。



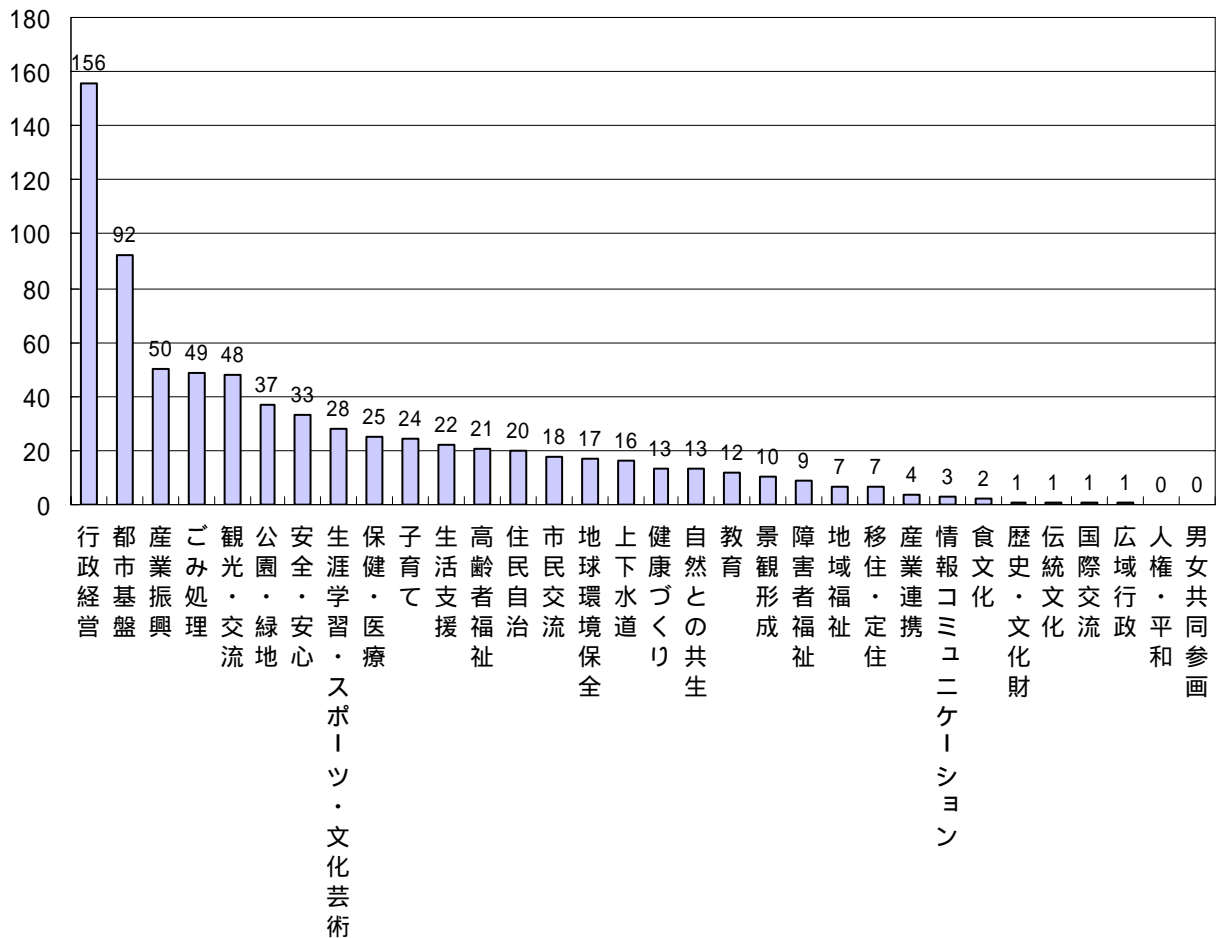
## (6) まちづくり自由意見

これまでお聞きしたことを含めて、千曲市のまちづくりに対するご意見やご提案がありましたらご自由にお書きください。できれば、テーマなどを付していただくと幸いです。

自由意見の内容を大まかに分類すると、「行政経営」に関する意見が156件と最も多かった。その内訳を見ると、「市政全般(46件)」、「市職員(31件)」などが特に多かった。

この他、大分類では、「道路整備」などの「都市基盤」についての意見が92件、「まちの賑わい」などの「産業振興」についての意見が50件、「ごみ袋」などの「ごみ処理」についての意見が49件であった。小分類では、「道路整備」が39件と最も多く、次いで、「医療体制」が25件、「公園整備」が18件、「循環バス」及び「まちの賑わい」が17件などの順であった。

前回調査では、「市税全般」や「市職員」などに関する「行政経営」が125件、「循環バス」や「新幹線新駅」などに関する「都市基盤」が90件、「まちづくり全般」などに関する「その他」が89件であった。



大分類	小分類	意見数	割合	大分類	小分類	意見数	割合	大分類	小分類	意見数	割合	
31 行政経営	その他	8		13 公園・緑地	その他	1		14 上下水道	下水道整備	11		
	議会	5			花いっぱい運動	5			上水道供給	4		
	公共施設	3			公園整備	18			上水道料金	1	(1.9%)	
	広報・広聴	10			緑化推進	13	(4.4%)		計	16	2.2%	
	行財政改革	10			計	37	5.0%	2 健康づくり	おおとりプラザ	2		
	市職員	31		17 安全・安心	その他	4			その他	2		
	市政全般	46			街灯	6			各種検診	4		
	市庁舎	6			交通安全	1			啓発・普及	3		
	市民満足度調査	15			治山治水	2			白鳥園	2	(2.3%)	
	人口対策	2			除雪	5		計	13	1.8%		
	税金	7			消防	5		9 自然との共生	その他	4		
	組織	5			歩道整備	5			外来動植物	1		
	地域間格差	8	(16.1%)		墓地	1			希少動植物	1		
	計	156	21.1%		防犯	4	(4.9%)		山河の保全	5		
			計		33	4.5%	千曲川の保全		2	(1.7%)		
24 都市基盤	しなの鉄道	3		21 生涯学習・スポーツ・文化芸術	スポーツ	15		計	13	1.8%		
	その他	4			生涯学習	7		20 教育	学校経営	5		
	駅前整備	2			文化芸術	6	(3.6%)		給食センター	3		
	駅前駐車場	5			計	28	3.8%		青少年健全育成	2		
	屋代駅	2		3 保健・医療	医療体制	25	(6.6%)		通学路	2	(2.4%)	
	橋梁整備	1			計	25	3.4%		計	12	1.6%	
	交通全般	6			19 子育て	その他	5		10 景観形成	市街地景観	8	
	循環バス	17		子育て支援センター		2		農村景観		2	(0.8%)	
	新幹線新駅	8		支援体制		8		計	10	1.4%		
	千曲駅	1		児童館		3		5 障害者福祉	その他	4		
	長野電鉄	2		保育園		6	(3.5%)		環境整備	4		
	土地利用	2		計	24	3.2%	自立支援		1	(0.5%)		
	道路整備	39	(11.6%)				計	9	1.2%			
	計	92	12.4%	6 生活支援	雇用対策	1		1 地域福祉	その他	3		
26 産業振興	その他	3			公営住宅	3			ふれあい広場	1		
	まちの賑わい	17			国民健康保険	1			ボランティア	3	(0.4%)	
	企業誘致	6			国民年金	1		計	7	0.9%		
	空中散布	1			生活保護	1		28 移住・定住	その他	1		
	雇用対策	3			低所得者支援	5			企業誘致	2		
	商業振興	3			福祉医療	8			住みたいまち	4	(0.8%)	
	地産地消	1			老人保健・介護保険	2	(2.3%)	計	7	0.9%		
	中山間地対策	2			計	22	3.0%	25 産業連携	その他	1		
	中心市街地活性化	4			4 高齢者福祉	その他	8			産学官連携	1	
	農業後継者	2		介護		4			情報発信	2	(0.1%)	
	農林業振興	3		施設		4			計	4	0.5%	
	遊休農地	5	(4.9%)	社会参加		2			18 情報コミュニケーション	ブロードバンド環境	1	
	計	50	6.8%	生きがい対策		1		有線放送		2	-	
				生活支援		2	(2.3%)	計		3	0.4%	
15 ごみ処理	ごみ焼却	3		29 住民自治		その他	4		11 食文化	食ごよみ	2	(0.4%)
	ごみ袋	14				市民参画・協働	13			計	2	0.3%
	ごみ当番	2				役割分担	3	(3.0%)	8 歴史・文化財	観光連携	1	(0.5%)
	その他	5				計	20	2.7%		計	1	0.1%
	収集所	4		30 市民交流	イベント	6		12 伝統文化	伝統行事	1	-	
	処理施設	11			一体感	3			計	1	0.1%	
	生ごみ	2			市民まつり	9	(1.8%)	23 国際交流	その他	1	(0.3%)	
	不法投棄	3			計	18	2.4%		計	1	0.1%	
	分別	5	(4.9%)	16 地球環境保全	その他	1		32 広域行政	合併	1	(0.3%)	
	計	49	6.6%		温暖化対策	2			計	1	0.1%	
			環境美化		10		総計	740	778			
			公害防止		4	(1.2%)						
			計		17	2.3%						

( . %) 前回(平成20年)数値